



2024年4月25日

各位

会社名 太平洋工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 小川 哲史  
(コード番号 7250 東証プライム・名証プレミア)  
問合せ先 経理部長 渡辺 智  
(TEL 0584-93-0117)

### 個別業績と前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2024年3月期の個別業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当社は2024年3月期の個別業績予想値は公表しておりません。

#### 記

#### 1. 2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）個別業績と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績（A） 2023年3月期	百万円 82,784	百万円 4,917	百万円 10,750	百万円 8,228	円 銭 136.37
当期実績（B） 2024年3月期	79,144	6,247	12,977	14,466	244.83
増減額（B-A）	△3,640	1,329	2,227	6,238	108.46
増減率（%）	△4.4	27.0	20.7	75.8	79.5

#### 2. 個別業績と前期実績値との差異の理由

当社の主要事業分野であります自動車関連業界におきましては、半導体などの部品不足は解消し、主要顧客の自動車生産は順調に推移しました。このような中、当社では、人員・部材の確保等を行い、生産量変動に合わせた生産活動および原価改善活動を行ってまいりました。

この結果、売上高は、販売物量は増加したものの、プレス部材の有償受給化による売上高の減少により、791億44百万円（前期比4.4%減）となりました。

利益面では、販売物量の増加や継続的な原価改善活動により、営業利益は62億47百万円（前期比27.0%増）、経常利益は営業利益の増加に加え、受取利息及び配当金の増加等により129億77百万円（前期比20.7%増）となりました。当期純利益は、特別損失として関係会社株式評価損63億89百万円等がありましたが、特別利益として投資有価証券売却益155億20百万円を計上したことにより144億66百万円（前期比75.8%増）となり、前年を大幅に上回る結果となりました。

以上